

会 議 録

教育長	令和7年度第11回沖縄市教育委員会臨時会をこれから開会いたします。
教育長	本日の会議録の署名については、大田委員を指名いたします。それでは日程第1、議案第12号「教育予算に関する意見について」事務局より説明をお願いいたします。 教育総務課長・教育総務課主事より別紙「教育予算に関する意見について」の審議内容・進め方について説明。
教育長	ただいまの説明につきまして、何か質疑等はありませんか。
教育委員	質疑なし。
教育長	それでは予算要求概要について、担当課より説明をお願いしたいと思います。まずは教育部より説明をお願いします。 教育総務課、施設課、生涯学習課、文化財課、市立図書館より「教育予算に関する意見について」所管する主な予算について説明。
教育長	ただいまの説明につきまして、質疑等はございませんか。
大田委員	1ページの障がい者雇用について次年度の予算を計上できれば、5名の雇用が可能になるのですか。
教育総務課長	5名分の予算計上は厳しかったので3名分要求しています。
大田委員	もう募集は始まっていますか。
教育長	募集は予算確定後になります。
教育長	前年度と比べて、教育総務課の予算はどのくらいになっていますか。

会 議 録

教育総務課長	教育総務課としては約7億7千万円です。 前年度と比べては1億1千万ほど増えていますが、こちらは会計年度任用職員の手当や共済費、社会保険等の額が給与改定に伴い増額傾向にあるためです。
教育長	教育振興計画が次年度策定予定のため、前年度には無かった委託料が入ってきます。
教育総務課長	今年度はアンケートも行っています。策定は令和8年度になります。
教育長	今年度は調査のため、次年度は策定のための予算を計上しております。
大田委員	2ページの安慶田中学校・宮里中学校整備事業について、建て替えされる体育館には空調も含まれていますか。
施設課長	現時点では入っていません。 ですが、今後設置できるように体育館内の断熱性能の整備や、後付けするための穴はあけるなど予定しています。
大田委員	災害時の避難所としての機能も果たすことから、新しく作る体育館には設置されるものだと思っていました。
施設課長	庁内で防災危機管理担当等関連課との協議を調整していますが、まだ決定には至っておりません。
本永委員	予算について、当初要求額に基づいて事業を計画していきますよね。 その中で、予算が付かなかった場合はどう対応していくのでしょうか。
教育長	今回要求したのは102の事業で約98億円です。令和7年度も同額程度の要求を行いました。実際の予算は補正後でも約71億円でした。事業を縮小したり見直したり、もしかしたら事業自体を取りやめる可能性もあります。
本永委員	例えば安慶田中学校・宮里中学校整備事業においても、要求

会 議 録

	<p>通り認められないということもあるのですか。</p>
<p>施設課長</p>	<p>可能性としてはあります。 整備事業自体は進めていかなければならないため、例えば令和8年度に予算がつかなければ令和9年度にむけてまた検討していきます。</p>
<p>教育長</p>	<p>令和7年度は約98億円要求し、当初査定額は約64億円でした。こちらに、補正等で調整しています。どの課も財政が厳しく、財政当局からも縮小、削減を提案されています。教育委員会としては、必要最低限の額を要求して行って、場合によっては補正もかけながら確保していきたいと考えています。</p>
<p>仲本委員</p>	<p>4ページの放課後こども教室推進事業について、市内小学校の余裕教室を活用すると提案されていますが、現在全小学校に設置しているのですか。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>いいえ。余裕教室のない小学校に開設はできていません。</p>
<p>仲本委員</p>	<p>何らかの方法で開設する方法は考えていますか。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>地域の声を聞きながら、要望等を調査していきます。</p>
<p>仲本委員</p>	<p>そこも考慮した今回の予算要求でしょうか。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>はい。</p>
<p>教育長</p>	<p>放課後こども教室を行うのは、地域の方ですか。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>放課後こども教室推進員（ボランティア）の方が主に活動しております。</p>
<p>教育長</p>	<p>地域コーディネーターとは違いますか。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>はい。地域コーディネーター（地域学校協働活動推進委員等）とは行う業務が違います。</p>
<p>教育長</p>	<p>その放課後こども教室推進員の謝礼が540円から1,023円に</p>

会 議 録

	引きあがるということですよ。
生涯学習課長	はい。国の基準が改定されまして、県及び近隣市町村も単価が上がっています。
教育長	今回計上しているのは何人分ですか。
生涯学習課長	66 人分の計上です。
教育長	こういった増額に関しては、きちんと要求していかなければならないですね。
生涯学習課長	はい。単価が上がっていますので、財政課と調整していきます。
教育長	5 ページの市内遺跡発掘調査事業について、発掘作業や整備事業等は補助対象事業にあたりますか。
文化財課長	はい。それから文化財保存活用事業の越来グスク整備にしましては、国からの 8 割補助になっております。 それから市内遺跡発掘調査事業の中の大工廻上与那原遺跡の発掘調査業務については、防衛局の原因者負担という形で委託料になっております。資料②の 3 ページにあります、15 款 4 節の社会教育費国庫補助金が当てられる部分と、3 節の教育費委託金のそれぞれ項目がございます。防衛局からの委託金に関しては、補助ではなく防衛局の工事に伴って調査をしますので、10 割負担なので、補助金ではなく委託金となっています。
教育長	文化センター空調機整備は全館ですか。
文化財課長	はい。文化センターの空調機が建設から約 40 年たっており、老朽化しておりますので、2 階を除いた 1、3、4 階の空調機の改修を予定しております。
教育長	7 ページのブックスタート事業は令和 7 年度は予算ついていないですよ。
図書館長	はい。今回計上した需要費については、主に消耗品費として、

会 議 録

	<p>絵本の費用です。9、10か月児へ図書館で配布する絵本に関しては、令和7年度6月補正の中で予算を付けてもらいました。こちらの部分は在庫が有り配布対応できるのですが、健診時に配布する4、5か月児に対する絵本に関して、在庫がなくなっていますので、約1,200冊分を令和8年度予算要求しております。</p>
<p>教育長</p>	<p>8ページの図書館運営費の光熱水費はどうやって計算していますか。</p>
<p>図書館長</p>	<p>3年間の平均を取り、予測しています。また、国の状況等を鑑みて変わっていくようであれば補正を考えています。</p>
<p>仲本委員</p>	<p>予算を削減された場合、その理由は提示されますか。</p>
<p>教育総務課長</p>	<p>1次内示の際に査定理由が提示されます。担当からの説明がある場合もあります。</p>
<p>仲本委員</p>	<p>前は4、5か月へ配布する分の予算が通らなかったのですよね。個人的な疑問ですが、4、5か月の乳児に、絵本の読み聞かせは効果的なのでしょうか。 得られる効果によっては、もっと強く希望しても良いのではないのでしょうか。</p>
<p>本永委員</p>	<p>きちんと毎年予算化できたら、いいなと思いますし、4、5か月の大事な時期にブックスタートとして子ども達の情操教育等に合わせるとても大切な事業だと感じます。</p>
<p>仲本委員</p>	<p>はい。具体的な効果等を合わせて要求することで、通りやすくなるのではないのでしょうか。</p>
<p>本永委員</p>	<p>ブックスタートでもらった絵本は、それぞれの家庭で大切な思い出にもなり、子ども達の情緒の安定や優しさにもつながると思いますので、ぜひ継続してほしい事業です。</p>
<p>教育長</p>	<p>配布を4、5か月と9、10か月の2回に分けている理由がありますか。</p>
<p>図書館長</p>	<p>健診ごとに配布しているためです。</p>

会 議 録

教育長	1 回にまとめる可能性もありますか。
図書館長	図書館としては、多くの乳児にお渡しできる 4、5 か月健診での配布と、図書館の利用促進にも繋がる 9、10 か月の図書館での配布をしていきたいと考えています。
教育長	他市町村でもブックスタート事業はありますか。
図書館長	はい。
教育長	休憩します。
教育長	再開します。 続きまして、指導部の予算要求概要になります。それでは、指導部より説明をお願いします。
	指導課、学務課、学校給食センター、教育支援センターより「教育予算に関する意見について」について所管する主な予算について説明。
大田委員	9 ページ、学力向上推進事業の部活動指導員の配置について、毎月の報酬額は決まっていますか。
指導課長	雇用にあたって業務説明は予定しています。 時給は 1,600 円程度で要求しています。
大田委員	部活動は何時間ですか。
指導課長	2 時間程度となります。 また、外部指導者に技術指導だけでなく、管理運営を担っていただけないかと想定しております。3 割程度の部活動に外部指導者がいるそうです。
本永委員	同じく学力向上推進事業の、各種検定受験委託料について、今は委託していないということですか。

会 議 録

指導課長	<p>検定補助自体は委託をしているのですが、会場設営や検査官は委託で実施しておらず、この部分に関しては教師の皆さんが行うという流れとなっています。ただ、働き方改革の観点からそのご協力が頂けなくなりますので、その準会場を前提とした補助の仕組みを構築していたため、終了とさせていただきます。</p>
本永委員	<p>10 ページの児童生徒支援事業、学校問題解決支援員やスクールロイヤーについて、今日の新聞を見ても感じますが、メンタルを病んでしまう先生方がすごく増えているのは、もちろん保護者対応だけではないと思うのですが、保護者対応の1つとして、或るいは外から入ってくるどうしてもうまく学校内だけでは解決できないような問題を、やっぱり教育委員会としてこうやって対応していくのはとても大事なことだと思います。</p>
本永委員	<p>学校問題解決支援員とスクールロイヤーのこの2つがきちんと整備されれば先生方は安心して子供たちの本来の教育に向かうことができると思うのでぜひ予算を確保できたらと思います。</p> <p>スクールロイヤーというのは、委員会に1人でしょうか。各学校に1人でしょうか。</p>
指導課長	<p>現在の想定では2名を予定しています。その2名で24校分をカバーするというようなことです。</p>
大田委員	<p>特別支援教育事業の星印の、施設入場料はどういう意味ですか。</p>
指導課長	<p>こちらは特別支援教育補助者や介助者の方が修学旅行等で施設に入場する際の入場料を予算化したく、計上しています。</p>
教育長	<p>中学生の海外短期ホームステイ事業に関しては、令和7年度で終了し、次年度より新たに中学生県内ホームステイ派遣を追加しています。</p> <p>また、学校問題解決支援員の増員やスクールロイヤーの配置は指導課にとって学校を支えるという意味でも大きな事業です。先ほど本永委員からもあった通り、教職員のメンタル面で、問題に対応できず落ち込んでしまうこともありますし、</p>

会 議 録

	<p>特に管理者にとっても心強い存在になると考えています。安定した学校経営のためにも強く要求していきたいと考えています。</p>
教育長	<p>14・15 ページの電話機器設置整備については、新しく録音機能がついたりしますか。</p>
学務課長	<p>いいえ。電話自体の取替ではなく、現在使用している ISDN 回線が令和 10 年 12 月 31 日をもってサービスを終了し、全てデジタル回線である光回線へ移行するという通知が N T T からありましたため、令和 8 年～令和 10 年の 3 年間で宮里中学校を除く 23 校の回線の更新が必要となります。</p>
教育長	<p>電子黒板の購入費が大きいですね。小中学校合わせて何台購入予定ですか。</p>
学務課長	<p>547 台です。こちらは文科省が示す、普通教室に各 1 台、特別教室用として 1 校当たり 6 台という整備基準に沿って小学校で 358 台、中学校で 189 台分計上しております。</p>
本永委員	<p>現在ある電子黒板は廃棄になるのですか。</p>
学務課長	<p>現在使っている電子黒板は平成 30 年に導入しています。8 年目を迎えて故障等が頻発しています。画面が全くつかなくなったり、音が出ない端末があったりとの報告を受けております。もちろんまだ使える端末に関しては、特別支援学級などに有効活用をしていきますが、現在故障している端末に関しては、廃棄となります。</p>
大田委員	<p>宮里小学校での電子黒板を使った授業参観に行ったとき、カーテンの破損により電子黒板が見にくくなっていました。私物のカーテンを使用している先生もいるようなので、電子黒板が生かせるように、カーテンの交換も検討していただけたらと思います。</p>
教育長	<p>小中学校の電子黒板の更新整備は特に次年度予算要求額が大きい事業となっています。</p>
教育長	<p>16 ページの学校給食運営費について、第 1 調理場がボイラー</p>

会 議 録

	<p>の取替、第3調理場が空調設備の修繕ですね。</p>
給食センター	<p>はい。第1調理場で使用しているものと同じボイラーが、稼働停止して給食が提供できなかったという事例も県内で発生しており、その事態を未然に防ぐため、更新したく、計上しております。</p>
教育長	<p>本来の法定耐用年数は15年ですが、26年経過しているということで、それも踏まえて予算要求していきたいと思います。</p>
教育長	<p>21ページの教育支援事業のメタバースシステム使用料について、もう少し詳しく説明をお願いします。</p>
教育支援センター所長	<p>はい。メタバースシステムについては、仮想空間を利用し、RPGゲームのようにマップの中に教育支援センターの先生がいて、そこに不登校の子どもがアバターを通して仮想空間内で交流することができます。最近では家に引きこもってオンラインゲームをやるという子どもも増えており、そういった子どもをターゲットに周知していきます。その交流を通して心理的安全性と社会との接点を提供することで孤立感をなくし、自己肯定感の向上を図りながら、引きこもりから脱するための1つのきっかけとして活用してほしいというシステムです。</p>
教育長	<p>今不登校が問題になっていますが、市内でも小中学校で多くの子どもが不登校となっています。その中の1割余りの生徒が、学校や教育支援センター等のどことも繋がっていない状況にあります。その子どもたちへの支援として、パソコン上で会話しそこから次の段階へ繋げていく一つの手段として考えています。</p>
大田委員	<p>この事業は沖縄市だけですか。</p>
教育支援センター所長	<p>市町村単位で行うものです。</p>
大田委員	<p>周知はどうしていくのですか。</p>
教育支援セン	<p>ミライムやスクリレによる各家庭への周知や、それでも届か</p>

会 議 録

ター所長	ない場合はアウトリーチになります。ピンポイントで周知していく形になると思います。
教育長	あくまでも、どことも繋がっていない、支援を必要とする子どもへ届くようにしていきます。 児童館や公民館等、色々な場所にいる子どもを教育支援センターで支援をしていき、授業等を行い、ゆくゆくは評価までできるようなシステムにしていけば、救える子どもが増えるのではないかと考えています。
教育支援センター所長	トライアル制度等も活用していきながら、実績を積み上げていきます。
本永委員	どことも繋がらない不登校の子どもたちへの手立てとして、やってみる価値は非常にあると思います。
教育長	全国的にも、沖縄県、沖縄市でも不登校は課題となっていますので、社会的自立を促すためにも、大切な事業です。
教育長	ほかに質疑等ございませんか。
教育委員	質疑なし。
教育長	それでは、事務局より今後の審議の進め方について説明をお願いします。
教育総務課主事	教育総務課長・教育総務課主事より、別紙「教育予算に関する意見について」のスケジュール」について今後の進め方を説明。 素案についてご意見等ございましたら、事務局まではやめにご連絡ください。
教育長	それでは、日程第 1、議案第 12 号「教育予算に関する意見について」については、本日の説明を踏まえながら、次回の教育委員会会議での継続審議としてもよろしいでしょうか。
教育委員	異議なし

会 議 録

教育長	議案第 12 号「教育予算に関する意見について」継続審議として決定。
教育長	続いて、日程第 2、報告事項「その他」です。休憩します。 再開いたします。これにて令和 7 年度第 11 回沖縄市教育委員会臨時会の全日程を終了いたします。ありがとうございました。